

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ビジネス実務Ⅲ		科目コード	34054501		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	<p>日々変化・進歩しているビジネス社会で働く「人材」には、仕事を処理するために必要な専門知識はもとより、基本的な社会常識やビジネスマナー、さらには優れたコミュニケーション能力が必要となってくる。</p> <p>そのために必要な社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の習得を目的とした講義内容を1年次からレベルアップさせることを目的とする。</p>					
到達目標	<p>自ら即就職活動ができるようになり、社会人として必要なマナー(期日厳守)・礼儀(挨拶状)を身に付け、早期出社ができるようにする。</p> <p>そして、漢字力・文書力を身に付け活用できる。</p>					
評価項目	期末試験(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	土師 あやか		常勤			
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	ビジネスマナー基本テキスト(日本能率協会マネジメントセンター)					
関連科目	ビジネス実務Ⅳ					
授業計画	<p>1. ビジネス文書の基本マナー</p> <p>①ビジネス文書:社内文書・社外文書</p> <p>②ビジネス文書:挨拶状の書き方(暑中見舞い・年賀状・年末挨拶状など)</p> <p>2. 慶弔・贈答・会食のマナー</p>					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	国際文化演習			科目コード	34051401	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	前期	45	3	無
授業の概要・目的	<p>グローバル化が進む現代社会でサービス業界においてはインバウンド観光客の対応が必須となる中で、日本人にはなじみが薄い信仰、戒律、儀礼に基づく宗教について理解することを目的としている。</p> <p>また留学生学科とのコラボレーション授業で、各宗教における文化や慣習を学び結婚式のプレゼンを行い現場で活かせる知識を深める。</p>					
到達目標	<p>三大宗教(キリスト教、イスラム教、仏教)の歴史、価値観を学び、インバウンド観光客や外国人労働者への対応を習得する。また留学生との合同授業を通じ他宗教や無宗教でも国によって文化が異なることを学び、多様なお客様に沿った提案ができるようになることを目標とする。</p>					
評価項目	<p>期末試験65%、プレゼン評価30%、出欠席5%</p>					
評価基準	<p>期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。</p>					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	<p>「ビジネスパーソンのための教養としての世界三大宗教」中村 圭志</p>					
関連科目	プレゼンテーション演習					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 三大宗教概要 2. 仏教① 3. 仏教② 4. 仏教③ 5. 仏教④ 6. 仏教⑤ 7. キリスト教① 8. キリスト教② 9. キリスト教③ 10. キリスト教④ 11. キリスト教⑤ 12. イスラム教① 13. イスラム教② 14. イスラム教③ 15. イスラム教④ 16. イスラム教⑤ 17. プレゼンテーション事前ワーク 18. プレゼンテーション発表 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	イベントプロデュースⅢ			科目コード	34056001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	15	1	無
授業の概要・目的	<p>相手への思い、周囲への思いを「形」で表現する。 イベントの企画運営実施を通して表現するための考え方を理解することや、作品ではなく商品を創り上げる中でプロとしての考え方と行動を身に付ける。 保護者へ1年間の集大成を披露するランクアップセレモニーの施行をする。</p>					
到達目標	<p>企画書作成、商品プレゼンにて自社商品の売り出し方を学び、商品製作においては予算と納期を念頭にチームとして自分の立場を認識しながら業務を実施することを目標とする。 業務の流れの理解。自分の可能性を伸ばすように積極的に行動が出来る。 チームで協力すること。自己満足な作品にならず、お客様が満足する商品を作り出す。 常にベクトルをお客様に向けイベントを通して何を表現すればよいかゼロから考え、イベントを企画運営する。</p>					
評価項目	期末試験70%、レポート15%、他己評価10%、出欠席5%					
評価基準	<p>期末試験:プロデュース概要の理解度をはかる試験を実施し評価する。 レポート:施行後の振り返りレポート提出</p>					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	イベントプロデュースⅠ、イベントプロデュースⅡ、ブライダルプロデュースⅠ、ブライダルプロデュースⅡ					
授業計画	1. ランクアップセレモニー(準備、施行)					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ブライダルプロデュースⅠ			科目コード	34052501	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	120	4	無
授業の概要・目的	イベントプロデュースで培った企画運営の基礎知識を基盤に、表現方法を結婚式演出で行いブライダル商品の企画提案と運営を行う。専門知識として習得した海外・日本の結婚式を实践する。オンラインを使ったミーティングなども利用し、チームで仕事をする(準備、本番)重要性を体感するとともに業務の仕方を学ぶ。					
到達目標	自分達の不足分を課題テーマから、結婚式表現をすることで自分達を見つめ直しながらプロとしての資質を身につける。業務の進め方をしっかりと習得し、軌道修正をしながら最後は感動体験から精神的にも人間的にも大きく成長することを目標とする。					
評価項目	期末試験70%、レポート15%、他己評価10%、出欠席5%					
評価基準	期末試験:プロデュース概要の理解度をはかる試験を実施し評価する。 レポート:施行後の振り返りレポート提出					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	イベントプロデュースⅠ、イベントプロデュースⅡ、イベントプロデュースⅢ、ブライダルプロデュースⅡ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入 2. 人前挙式商品企画 3. サンプル作成 4. 商品製作 5. 施行 6. パーティ商品企画 7. サンプル作成 8. 商品製作 9. 施行 10. 表現結婚式プレゼンテーション資料作成 11. 表現結婚式プレゼンテーション 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ホテル・ブライダル演習Ⅲ			科目コード	34014501	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	45	3	無
授業の概要・目的	ホテル・ブライダル業界の知見を活かした地域課題の解決手法を学習する。市場調査や現状分析を通じて、具体的な課題解決プランを立案する。卒業研究の事前調査として地域資源の有効活用策を模索し、実務で求められる企画立案能力について理解し、実践できるようになる。					
到達目標	地域が抱える課題の抽出方法と、ホテル・ブライダル分野の強みを活かした解決策の理論を説明できる。具体的な改善案を作成・発表し、実務に即した課題発見力および論理的な解決策の提案技能を習得し、実施できる。					
評価項目	期末試験(80%) 提出物(15%) 出欠席(5%)					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。 提出物:各課題レポートの提出					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	ホテル・ブライダル演習Ⅰ、ホテル・ブライダル演習Ⅱ、ホテル・ブライダル演習Ⅳ					
授業計画	1. ホテル・ブライダル業界と地域活性化 2. 市場調査の基本手法とデータ収集演習 3. ブライダル資源を活用したイベント企画立案 4. 卒業研究に向けた先行研究および関連情報の整理					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	接客サービス実務Ⅲ		科目コード	34056501		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	前期	20	1	無
授業の概要・目的	ビジネスシーンや日本の伝統的な冠婚葬祭、および世界各国の食に関するマナーを詳細に学習する。社会人の心構えやビジネスマナー、和・洋・中の食事作法、日本の年中行事について理解し、接客のプロフェッショナルとして自信を持って行動できるようになる。					
到達目標	名刺交換、来客・電話対応、ビジネス文書の基本構成について正確に説明できる。また、和食・西洋料理・中国料理の正しい食べ方や道具の扱いを判別し、結婚式や葬儀、年中行事における適切な立ち振る舞いやしきたりを状況に応じて実施できる。					
評価項目	期末試験95%、出席率5%					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	日本マナー・プロトコル協会「マナー&プロトコルの基礎知識」「マナー・プロトコル 問題集」					
関連科目	接客サービスⅠ、接客サービスⅡ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 食事の作法の基本と和食のマナー(箸使い、椀の扱い) 2. 和室の作法:座布団の当て方と襖の開閉 3. 西洋料理のマナー:カトラリーの使い方とコースの流れ 4. 中国料理・各国料理のマナーとお酒の基礎知識 5. 冠婚葬祭の定義と日本の通過儀礼 6. 「婚」のしきたり:結婚の変遷と結婚式の列席マナー 7. 「葬」のしきたり:仏式・神式・キリスト教式の葬儀 8. 葬儀・告別式の参列マナーと法要のしきたり 9. 「祭」のしきたり:1月から12月までの年中行事 10. マナー・プロトコル検定3級模擬演習 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	韓国語会話Ⅲ			科目コード	34055401	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	前期	15	1	無
授業の概要・目的	インバウンドにおいてもアウトバウンドにおいても日本にとって重要な隣国である韓国の言語について、基本的な会話能力の向上を目指す。日常的な状況で、基本的に双方向のコミュニケーションを行いうる程度の基礎的な言語運用能力を養う。					
到達目標	韓国語の文字であるハングルの読み方、書き方ができる、基礎的な韓国語の能力(文法、発音)を身につけ、簡単な日常会話ができる。					
評価項目	期末試験65%、提出物30%、出欠席5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。 提出物:各単元ごとの課題提出					
担当教員	張 恩實			非常勤		
実務経験者による授業	韓国語教員養成修了(デジタルソウル文化芸術大学院) 西川アイプラザ、民団、Berlitz岡山で韓国語を講義					
テキスト・参考文献	「できる韓国語初級Ⅰ」新大久保語学院					
関連科目	韓国語会話Ⅰ、韓国語会話Ⅱ					
授業計画	1. 日常会話 2. 接客で活かせる会話 3. まとめ					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ユニバーサルサービス I			科目コード	34055001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	年齢や性別、障害の有無に関わらず、全ての人から顧客満足を生み出す接客・接遇ができるようになる。					
到達目標	適切な声かけやコミュニケーションを行うために、まずは多様な人々の特徴や心理状況を理解する。その上で、日常生活や接客時における適切な配慮・サポートが実践できる。					
評価項目	期末試験90% 提出物5% 出席率5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	小野 美穂子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	接客・接遇のためのユニバーサルサービス基本テキスト 日本能率協会マネジメントセンター 紀 薫子 著					
関連科目	ユニバーサルサービスⅡ					
授業計画	1. ユニバーサルマナーサービスとは 2. 視覚に不自由を感じる人へのサービス 3. 聴覚に不自由を感じる人へのサービス 4. 肢体に不自由を感じる人へのサービス					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ペン字			科目コード	34051001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	15	1	無
授業の概要・目的	<p>美しい文字(読み手が読みやすく、丁寧に書かれた文字)を書くことの大切さを理解し、その為の正しい姿勢・呼吸・ペンの持ち方を学ぶ。</p> <p>ひらがな、カタカナの成り立ち、漢字基本点画、部首、筆順の解説により、バランスのとれた字形を学ぶ。</p> <p>履歴書・封筒(縦・横)の書式を理解し、美しく紙面にバランスよく書けるようにするとともに学び続ける意欲を持たす。</p>					
到達目標	<p>書き込み式のテキストを使い、ポイントを理解し、反復練習し、上達をはかる。</p> <p>ひらがな、漢字基本点画、部首別解説では、生徒が板書した字をもとに重要ポイントを具体的に応用が利くように解説する。</p> <p>個別指導、声かけにより成長した所、今後取り組むべき課題を明確にし、楽しく学び続ける意欲を持たせる。</p>					
評価項目	履歴書45%、封筒たて10%、封筒よこ10%、礼状たて10%、礼状よこ10%、授業態度5%、感想5%、出欠席5%					
評価基準	各授業の課題により評価					
担当教員	三宅 佳与			非常勤		
実務経験者による授業	書塾で教鞭をとり30年 現在は学校教員の指導講座ももつ					
テキスト・参考文献	美しく正しい字が書ける ペン字練習帳(新星出版)					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本の習得(ひらがな楷書) 2. カタカナの基本 3. 漢字について 4. 数字とアルファベット 5. はがき、封筒の表書きについて 6. 履歴書について 7. まとめ 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ブライダルビューティー演習			科目コード	34053001	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	24	1	無
授業の概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルにおける美容の基礎知識を身に付ける ・留袖着付けの実習にて、着付けおよび着物の畳み方、扱い方を習得 ・簡単なヘアアレンジを理解する 					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の課題を講師がデモンストレーションし、個別実習をおこなう。 ・ヘアアレンジは毎回一つの作品を仕上げる。 					
評価項目	期末試験実技50%、期末試験筆記45%、出席率5%					
評価基準	<p>期末実技試験:着付け技術、着物の扱い方、ヘアアレンジの制作技術および完成度を評価する。 期末筆記試験では:美容知識や和装知識の理解度を評価し、出席状況を含め総合的に評価する。</p>					
担当教員	難波 由華			非常勤		
実務経験者による授業	美容実務34年、ウェディング実務20年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	ドレスコーディネーター実務Ⅰ、ドレスコーディネーター実務Ⅱ、セルフスタイリング、					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 【ヘア】オリエンテーション+知識 2. 【ヘアとメイク】知識 3. 【ヘア】実習 4. 【着付け】オリエンテーション 5. 【着付け】体形補正展示 6. 【着付け】長襦袢着付け展示 7. 【着付け】着物着付け展示 8. 【着付け】帯結び展示 9. 【美容について】 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	フラワーアレンジメント演習			科目コード	34012201	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	26	1	無
授業の概要・目的	フラワーデザインの基本的な知識を身につけ、形や構成をテーマにして表現する。ブライダルで使用する装花(ブーケ、卓上装花、メイン装花)の基本形態の習得し、現場で活かせる知識を深める。					
到達目標	フラワーアレンジメントを通じて花に対する興味や理解を深め、毎回デザインの構成理論を踏まえた上で作品を構成できるようになる。表現結婚式では教会装花や会場装花、ブーケが制作できることを目標とする。					
評価項目	作品(95%)、出席率(5%)					
評価基準	作品制作:花材の扱い方、デザイン構成力、色彩バランス、制作技術の修得度および作品完成度を評価する。					
担当教員	永宗 教子			非常勤		
実務経験者による授業	フラワーアレンジメント実務30年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	ウエディングプランナー実務Ⅰ、ウエディングプランナー実務Ⅱ、ドレスコーディネーター実務Ⅰ、ドレスコーディネーター実務Ⅱ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 植物の扱い方 2. 吸水フォーム 3. テーブルアレンジ 4. テーブルアレンジ 5. メインテーブル 6. ブートニア 7. ブーケ 8. ブーケ 9. トスブーケ 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ホテル英会話Ⅲ			科目コード	34054801	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	前期	15	1	無
授業の概要・目的	グローバル社会が進む中で、ホテル・ブライダル業界では英会話が必須の時代である。接客基礎英会話力を身に付け、また異文化を学ぶことで、社会に出た時に外国人の方とも臆することなくコミュニケーションを取れる人材になることを目指す。					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・習った表現を瞬時に口から出せるように練習する。 ・異文化について理解を深め、日本文化との違いを意識する。 ・習った表現を瞬時に口から出せるように練習する。 ・異文化について理解を深め、日本文化との違いを意識する。 					
評価項目	期末試験65%、提出物30%、出欠席5%					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。 提出物：各單元ごとの課題提出					
担当教員	齋藤 大和			非常勤		
実務経験者による授業	日本ITビジネスカレッジ講師、岡山大学英語非常勤講師などを務め、現在は岡山国際交流協会ビジネス英語講師(2020年5月～)					
テキスト・参考文献	「的確に伝わる！ホテルの英会話」監修The Okura Tokyo(ナツメ社)					
関連科目	ホテル英会話Ⅰ、ホテル英会話Ⅱ、ホテル英会話Ⅳ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. フロント基本用語 2. チェックイン基礎① 3. チェックイン基礎②(ロールプレイ) 4. 館内案内① 5. 館内案内②(ロールプレイ) 6. 丁寧表現 7. 電話対応基礎① 8. お客様対応基礎(依頼・案内) 9. 実践ロールプレイ①(フロント) 10. 実践ロールプレイ②(電話) 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	プレゼンテーション演習			科目コード	34052801	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	<p>実社会において必要なプレゼンテーション力を身に着けるための授業である。コミュニケーションが重視される社会において、人前で話すという行為は避けて通ることができない。この授業を通してプレゼンテーションの基本的な知識と技術を伝え、実践する機会を設けることでプレゼンテーション力を身につけていく。</p>					
到達目標	<p>聞き手を動かすプレゼンテーション力を身につける。プレゼンテーション資料としてPowerPoint2019を効果的に使うことができるようになる。</p>					
評価項目	<p>制作物55%、他己評価10%、期末試験30%、出席率5%</p>					
評価基準	<p>制作物発表時に、学生同士による相互評価を行う。発表内容の理解しやすさ、資料の見やすさ、話し方や態度、独自性・工夫などの観点から5段階評価を実施し、その平均点を他己評価(10%)として反映する。他者の発表を客観的に評価する力を養うとともに、自身のプレゼンテーション改善につなげることを目的とする。</p>					
担当教員	吉川 実玖			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	30時間でマスターoffice2019					
関連科目	卒業研究、ブライダルプロデュースⅡ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. プレゼンテーションの基本知識・技術 2. PowerPoint2019とは 3. PowerPoint2019の基本操作 4. PowerPoint2019の応用 5. スライドショーと資料作成 6. 全体発表 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	情報リテラシーⅢ			科目コード	34054701	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	前期	30	2	無
授業の概要・目的	ワープロソフト(Microsoft Office Word 2016)の基本的なしくみと特徴を紹介しながら、文書の作成・整理・加工方法などの基本的な操作方法を使いこなし、応用技術を理解する。					
到達目標	サーティファイ主催Word文書処理技能認定試験3級の取得を目標に、ワープロソフトの応用機能と操作方法を習得する。					
評価項目	期末試験95%、出席率5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	小野 美穂子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	Word文書処理技能認定試験3級デジタル問題集					
関連科目	情報リテラシーⅠ、情報リテラシーⅢ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Word2016とは 2. Word2016の基本操作 3. 文書作成 4. 文書作成(応用) 5. ビジネス文書作成練習 6. 実技練習問題 7. 実技模擬問題 8. 総復習 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ビジネス実務Ⅳ			科目コード	34054601	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	後期	30	2	無
授業の概要・目的	1年次で学んだ一般常識、マナーの知識を活かし、さらなるレベルアップを目指すため、該当する検定を受験する。 この知識と今までの授業や実習などで得た知識を活かし、就職活動に挑む強い心を育む。 また、社会人としての心構えを身につける。					
到達目標	任意検定の受験 ①社会人常識マナー検定 ②ビジネス文書検定 ③秘書検定 ④漢字検定					
評価項目	期末試験95%、出席率5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	ビジネスマナー基本テキスト (日本能率協会マネジメントセンター) プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. テーブルマナー 2コマ 2. 検定対策 10コマ ①社会人常識マナー検定 ②ビジネス文書 ③秘書検定 ④漢字検定					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ブライダルプロデュースⅡ			科目コード	34052601	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	後期	165	4	無
授業の概要・目的	イベントプロデュースで培った企画運営の基礎知識を基盤に、表現方法を結婚式演出で行いブライダル商品の企画提案と運営を行う。専門知識として習得した結婚式の知識を実践する。チームで仕事をする(準備、本番)重要性を体感するとともに業務の仕方を学ぶ。					
到達目標	自分達の不足分を課題テーマから、結婚式表現をすることで自分達を見つめ直しながらプロとしての資質を身につける。業務の進め方をしっかりと習得し、軌道修正をしながら最後は感動体験から精神的にも人間的にも大きく成長することを目標とする。					
評価項目	期末試験70%、レポート15%、他己評価10%、出欠席5%					
評価基準	期末試験:プロデュース概要の理解度をはかる試験を実施し評価する。 レポート:施行後の振り返りレポート提出					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	イベントプロデュースⅠ、イベントプロデュースⅡ、イベントプロデュースⅢ、ブライダルプロデュースⅠ					
授業計画	1. 表現結婚式概要決定(商品・統括チーム) 2. サンプル作成 3. 商品製作 4. 施行					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ホテル・ブライダル演習Ⅳ			科目コード	34014601	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	後期	15	1	無
授業の概要・目的	専門科目内で修得しきれない実践技術を修得する。 現場のプロからの講義により現場で求められている人材も含め、技術も知ることで、働く意識向上にもつなげる。					
到達目標	サービス業界で必要なマナー実践とともにお客様に分かりやすい言葉で話せるよう実践する。					
評価項目	期末試験95%、出席率5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目	ホテル・ブライダル演習Ⅰ、ホテル・ブライダル演習Ⅱ、ホテル・ブライダル演習Ⅲ					
授業計画	1. SNS活用 2. トレンド調査 3. マナー講座 4. 企業講話 5. 商品営業ロープレ					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ユニバーサルサービスⅡ			科目コード	34055101	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	後期	15	1	無
授業の概要・目的	年齢や性別、障害の有無に関わらず、全ての人から顧客満足を生み出す接客・接遇ができるようになる。					
到達目標	適切な声かけやコミュニケーションを行うために、まずは多様な人々の特徴や心理状況を理解する。その上で、日常生活や接客時における適切な配慮・サポートが積極的に実践できる。					
評価項目	期末試験90% 提出物5% 出席率5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	小野 美穂子			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	接客・接遇のためのユニバーサルサービス基本テキスト 日本能率協会マネジメントセンター 紀 薫子 著					
関連科目	ユニバーサルサービスⅠ					
授業計画	1. 高齢者・認知症のある方へのサービス 2. 様々なお客様へのサービス ・妊娠中のお客様 ・外国人のお客様 ・LGBTQのお客様 ・知的障害、精神障害のある方へのサービス ・内部障害のある方へのサービス					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ブライダルコーディネート			科目コード	34052901	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	後期	30	2	無
授業の概要・目的	1年半で学んだブライダルの総まとめとして、日本で最大にして唯一のブライダル協会である、公益社団法人 日本ブライダル文化振興協会の主催する「ブライダルコーディネート技能検定3級」を取得する。					
到達目標	過去問題を中心に復習を兼ねてブライダルコーディネート技能検定の取得を目指す。					
評価項目	期末試験95%、出席率5%					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業	ウェディングプランナー8年					
テキスト・参考文献	ブライダルコーディネート技能検定 過去問題					
関連科目	ウェディングプランナー実務Ⅰ、ウェディングプランナー実務Ⅱ、ドレスコーディネーター実務Ⅰ、ドレスコーディネーター実務Ⅱ、ホテルビジネス基礎実務Ⅰ、ホテルビジネス基礎実務Ⅱ					
授業計画	1. 筆記試験対策 2. 実技試験対策 3. 総復習					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	ホテル英会話Ⅳ			科目コード	34054901	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修講義	2年	後期	15	1	無
授業の概要・目的	グローバル社会が進む中で、ホテル・ブライダル業界では英会話が必須の時代である。接客基礎英会話力を身に付け、また異文化を学ぶことで、社会に出た時に外国人の方とも臆することなくコミュニケーションを取れる人材になることを目指す。					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・習った表現を瞬時に口から出せるように練習する。 ・異文化について理解を深め、日本文化との違いを意識する。 					
評価項目	期末試験65%、提出物30%、出欠席5%					
評価基準	期末試験:各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。 提出物:各單元ごとの課題提出					
担当教員	齋藤 大和			非常勤		
実務経験者による授業	日本ITビジネスカレッジ講師、岡山大学英語非常勤講師などを務め、現在は岡山国際交流協会ビジネス英語講師(2020年5月～)					
テキスト・参考文献	「的確に伝わる！ホテルの英会話」監修The Okura Tokyo(ナツメ社)					
関連科目	ホテル英会話Ⅰ、ホテル英会話Ⅱ、ホテル英会話Ⅲ					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. レストラン対応①(案内) 2. レストラン対応②(注文) 3. レストラン対応③(会計) 4. バンケット・婚礼対応 5. クレーム対応①(部屋・騒音) 6. クレーム対応②(設備・サービス) 7. トラブル対応(オーバーブッキング等) 8. 英語での提案 					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	卒業研究 I			科目コード	34054101	
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	必修演習	2年	後期	60	4	無
授業の概要・目的	ホテル・ブライダルの業界人として活躍していくにあたり今の業界の課題点を主体的に研究させ、業界の理解を深め、そして課題解決を含め想像力・提案力を高め現場で活用し成果を上げられるようになることを目指す。					
到達目標	学生が主体的にインターネットや文献を利用して研究を進め、プレゼンテーションを行う。主体的に研究を行う探究心を身につけ、発表を行うことによる達成感を社会でも活かしていくことを目標とする。					
評価項目	課題提出70%、中間発表25% 、出席率5%					
評価基準	課題提出:制作物、デザインコンセプトを評価。 中間発表:制作物発表。プレゼンテーションでの表現結果により評価。					
担当教員	土師 あやか			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	なし					
関連科目						
授業計画	1. グループ研究(テーマ決め) 2. グループ研究(プレゼンテーション準備) 3. プレゼンテーション 4. 卒業研究発表会にむけての準備					
事前事後学習						

ホテル・ブライダル学科 令和8年度シラバス

科目名	企業実習		科目コード	34012701		
	区分	開講時期		時間数	単位数	企業連携
	自由選択実習	2年	後期	120	4	有
授業の概要・目的	内定先企業で、現場において留意点や技術向上のための知識・技術を学ぶ。					
到達目標	スムーズな入職に向け、学校と連携を取りながら現場に必要な人材を目指す。					
評価項目	実習先評価95%、出欠席5%					
評価基準	実習先からの評価					
担当教員	土師 あやか		常勤			
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	なし					
関連科目						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実際の勤務体系に準じた企業実習 2. 企業における実践的業務経験 3. 実務担当者の指導による就業体験型実習 					
事前事後学習						